

河床ブロック (消波・根固ブロック)

■規格図



河川 湖沼 道路 公園 緩傾斜地 急傾斜地	多自然型護岸			親水護岸
	大河川	中河川	小河川	
	高水位部			
	低水位部			
	河床部	●	●	●

●: 適

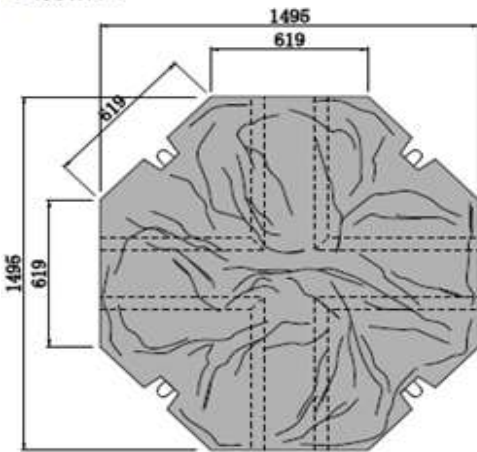
表面を自然の河底にマッチする擬岩形状としました。根固めに、また、浅瀬での自然なせせらぎの演出に最適です。表面の擬岩にはこけ類が付着、育成し、こけ類を餌とするアユなどが集まり、テリトリー（なわばり）を形成します。流れに対して45°に配した魚道は、魚の隠れ場所としてはもちろん、流れをゆるやかにし、さらに空気を取り込み微生物の増殖を助けることによって水を浄化します。また、ブロック同士の空隙部に玉石などの石材を充填することで隙間に水生昆虫、カニなどの生息空間となり生態系の保護に役立ちます。また、擬岩上部に木工沈床を形成することで、河川に屈曲やふくらみをもたせ、自然にワンドなどの多彩な空間が形成され、多様な習性をもつ生物の生息できる環境を創出できます。

規格諸元

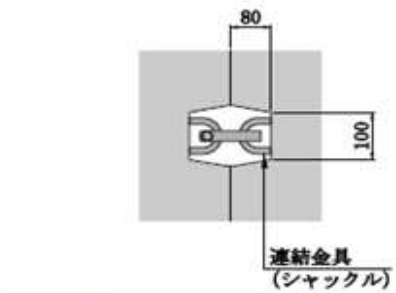
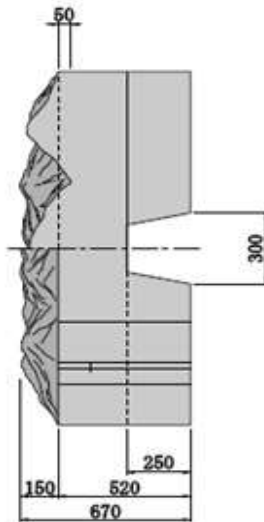
呼び名	主要部寸法(mm)	参考質量(kg)
標準型	1,495×1,495×670	2,000

※厚さを変更することで重量を変更できます。

●規格図

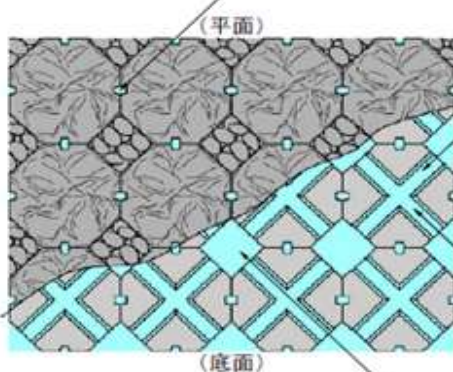


●継手部詳細図



●使用状況図

河床の変化に柔軟に対応する継手



大きな縦穴や横穴があるので、魚や昆虫にとって、この穴が隠れ家ともなり、生息・産卵の場所を提供します。

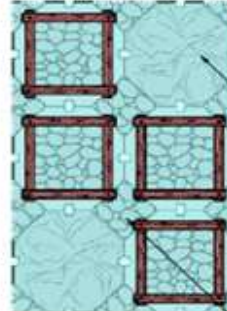
魚道(水の方向転換により、河床の洗堀を防ぎ、流速を弱めます。また、川底に住むツガニやウナギなどは、この横穴を通して遡上します。)

休息所(水を沈滞・分散し、上下方向の水の流れを作り出し、河川の自浄作用を向上させます。)

※浅瀬に設置することで、せせらぎを形成し、清涼感を醸し出すと共に、飛び石、岸から岸への踏み台として使用できます。

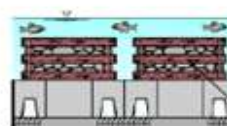
段差使用による魚の遡上が出来ます。

(木工沈床との組み合わせ使用例)



擬岩(水の攪拌により、空気を水中に吸い込み、汚濁物質を浄化します。)

玉石を設置することで、水草・コケなどが生息すると共に、魚類の巣を形成します。また、流水に対する接触面積を増やしBOD・SSを沈殿・吸着し生物群により分散する効果が期待できます。



木工沈床(ワンドを形成し水深流速等に多様性を持たせ、多様な習性の生物が生息できる環境を形成します。)